

-臨床研究に関する情報および臨床研究に対するご協力のお願い-

現在、看護学部では、以前に「AIを活用した手術後患者の表情観察に基づく健康状態検知システムの構築」のご協力者から、いただいた診療情報等を使って、下記研究課題を新たに下記の共同研究機関と協力して実施するために、診療情報等を下記研究機関に対して提供しています。

この新たな共同研究の詳細についてお知りになりたい方は、下欄の研究内容の問い合わせ担当者まで直接、お問い合わせください。なお、この新たな共同研究の研究対象者に該当すると思われる方の中で、ご自身の診療情報等を「この研究課題に対しては利用・提供して欲しくない」と思われた場合にも、下欄の研究内容の問い合わせ担当者までお申し出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

[研究課題名] AIを活用した手術後患者の表情観察に基づく健康状態検知システムの構築

[研究対象者]

2022年11月から2023年11月までの間に「AIを活用した手術後患者の表情観察に基づく健康状態検知システムの構築」（看護学部、研究責任者：稲野辺奈緒子 講師）への協力にご同意いただき、参加して頂いた方

[提供している診療情報等の項目]

診療情報等：撮影された表情動画の中から感情・身体状態が、タグ付けられた静止画像、診断名、年齢、性別

[利用の目的]（遺伝子解析研究：無）

表情観察からその心身状態を判断する感情認識AIシステムの構築に向けて、共同研究機関と共にアルゴリズムの作成をすることを目的としています。また、本研究で得られたデータは、同じ目的（感情認識AIモデルの構築）として別研究で取得されたデータと統合され解析する可能性があります。

[共同研究機関及び研究責任者]

上記の診療情報等を、下記機関に対して、感情認識AIシステム構築のために共同研究実施のために提供します。

〔主な提供方法〕 直接手渡し 郵送・宅配 電子的配信 その他（ ）

1. 早稲田大学理工学術院・理工学術院・教授 井上真郷
2. 国際医療福祉大学三田病院・移植外科・准教授 頓所展
3. 立正大学大学院・心理学研究科・教授 古屋健
4. マクセル株式会社・新事業統括本部・ビジネス開発部・松沼悟

[研究実施期間] 倫理審査委員会承認後より2027年3月までの間（予定）

[この研究での診療情報等の取扱い]

本学倫理審査委員会の承認を受けた研究計画書に従い、お預かりした診療情報等には氏名、生年月日等の情報を削り、個人が特定されないことがないように加工をしたうえで取り扱っています。

[機関長、研究責任者、および、研究内容の問い合わせ担当者]

機関長：東京女子医科大学 理事長 肥塚直美

研究責任者（問い合わせ先）：東京女子医科大学 看護学部 講師 稲野辺奈緒子

電話：03-3353-8111（応対可能時間：平日9時～16時）Email inanobe.naoko_1@twmu.ac.jp